

# ふるさと彦島探検学習

教科・領域 遠足・集団宿泊的行事 学活 総合的な学習の時間

下関市立本村小学校全学年

## キャリア教育の観点

この取組は、地域との積極的なふれあいの場を教育活動の中に設け、「よりよい人間関係の構築」「コミュニケーション能力の育成」を目的とした活動です。

- ① 5・6年生は、ゲストティーチャーによる見学場所についての事前学習を受け、地域の産業や歴史に関心をもち、地域を愛する心を育てる。
- ② 5・6年生が学んだことを4年生以下に説明する活動を通して、伝え合う力を育む。
- ③ 縦割り班でのふれあい活動を通して、集団の規律や責任、協力と友愛、公衆道徳、奉仕の心など、望ましい道徳性を実践的に育てる。

【人間関係形成・社会形成能力】【自己理解・自己管理能力】【キャリアプランニング能力】

## 事前準備

- ① コース案を検討し、下見をして決定する。(夏休み・地域の方と)
- ② 彦島民話の創作紙芝居作者の方と打ち合わせをする。
- ③ 見学場所への依頼・打ち合わせを行う。
- ④ 保護者への文書・ボランティア募集の文書を配布し、見守り隊・保護者ボランティアとの打ち合わせを行う。
- ⑤ 5・6年生への指導を行う。
  - ・活動のねらいや計画の理解と役割分担。リーダーの指導（コース確認・注意事項）
  - ・ゲストティーチャーによる事前学習会（一人1～2箇所くらのポイントを受け持ち、班のメンバーに説明をする。）
- ⑥ 教師の役割分担とチェック表を作成する。

### ふるさと彦島探検学習 チェックポイント⑥大師堂 萩原さん

班	到着	出発	班	到着	出発
1	12:16	12:23	9	12:23	12:31
2	12:00	12:05	10	12:17	12:24
3	12:16	12:20	11	12:16	12:24
4	12:19	12:24	12	12:18	12:26
5	12:18	12:28	13	12:24	12:12
6	12:00	12:05	14	11:47	11:54
7	12:12		15	11:47	11:54
8	12:20	12:26	16	12:05	12:10

到着・出発したグループの時刻を記入してください  
(遅刻する場合は、到着時刻にだけ記入する)

- 注意事項
- グループの歩き方の指導をお願いします。  
・歩道の端をはらなない方を低学年に合わせて歩く。  
・（細い道は一列になる）  
・歩道前後はかやってくるため、気をつける。  
・道路の横断は、安全を確かめて、さっと渡る。
  - チェックポイントでは、来た子どもたちのチェックカードにサインをするが、ほんごなどを押してください。
  - 途中、雨や急激な気温変化などがある場合、携帯電話に連絡を入れるので、その指示に従ってください。
  - 何かあった場合、児童の安全・人命の確保をし、校長・教頭の携帯へ連絡を入れる。質問等は、坂田の携帯へ。

### チェックカード ( 5 ) 班 班長 ( )

学校 スタート	西山化石園 CP① 光井先生	ふく楽舎(トイレ) CP② 山内先生	CP③間③ 井上先生																
明神様、菊 (植田様) CP③④ 櫻井先生	玄尊公民館(トイレ) CP⑤ 萩原先生 13:00まで に出発すること。	大師堂 CP⑥ 萩原さん	彦島八幡宮(トイレ) CP⑦ 坂田・校長先生																
学校 ゴール 坂田・前田先生	【感想・気づき】 道からはみ出る人がいた。 ぼぼぼはみ出る人が多かった。 横断は行動する人がいた。 優しくする人がいた。																		
【チェックポイント】①～⑦ ⑧よくできた ○できた △もう少し を記入しましょう。																			
<table border="0"> <tr> <td>1. 安全に気をつけてコースをまわった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>2. みんなのことを考えて、歩くスピードや時間に気をつけてまわった。</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>3. 自分勝手に走らないで、まとまって行動ができた。</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>4. 時間を守ってまわった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>5. 地域の方や見守り隊の方に進んで、あいさつをした。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>6. 5・6年生は、1～4年生に分かりやすく説明できた。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>7. 【CP (チェックポイント)】では、サインをもらった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>8. もどってきたら、仲良く遊んで、最後は早めに戻った。</td> <td>○</td> </tr> </table>				1. 安全に気をつけてコースをまわった。	○	2. みんなのことを考えて、歩くスピードや時間に気をつけてまわった。	△	3. 自分勝手に走らないで、まとまって行動ができた。	△	4. 時間を守ってまわった。	○	5. 地域の方や見守り隊の方に進んで、あいさつをした。	○	6. 5・6年生は、1～4年生に分かりやすく説明できた。	○	7. 【CP (チェックポイント)】では、サインをもらった。	○	8. もどってきたら、仲良く遊んで、最後は早めに戻った。	○
1. 安全に気をつけてコースをまわった。	○																		
2. みんなのことを考えて、歩くスピードや時間に気をつけてまわった。	△																		
3. 自分勝手に走らないで、まとまって行動ができた。	△																		
4. 時間を守ってまわった。	○																		
5. 地域の方や見守り隊の方に進んで、あいさつをした。	○																		
6. 5・6年生は、1～4年生に分かりやすく説明できた。	○																		
7. 【CP (チェックポイント)】では、サインをもらった。	○																		
8. もどってきたら、仲良く遊んで、最後は早めに戻った。	○																		
⑨-⑩はおくれてしまいましたので、1・2年生をやさしくつれていくことのできたらいいですね！																			

## 活動の実際

- (1) 日程
- |        |                          |
|--------|--------------------------|
| 1校時    | 通常授業                     |
| 2校時～   | 体育館で地域に関する紙芝居視聴後、注意事項の確認 |
| 10:00～ | そろった班から出発                |
| 14:30頃 | 学校帰着（班ごとに反省会）            |

(2) コース

- ①本村小→西山化石層→ふく楽舎→明神様→電照菊栽培→玄洋公民館（昼食）→大師堂  
→彦島八幡宮→本村小
- ②本村小→貴布禰神社→恵美須神社→大師堂→小戸の身投げ岩→辰岩→老の山公園（昼食）  
→カナン堂→専立寺→西楽寺→本村小
- ③本村小→彦島豆腐→関門海峡フェリー乗り場→福浦金比羅宮→福浦総合グラウンド（昼食）  
→杉田清盛塚→杉田岩刻画→西福寺→三菱工業下関造船所→彦島上水道配水所→本村小

※年によってコースを変えている。

※各見学場所で班の5・6年生が4年生以下に事前学習で学んだことを基に説明する。

※保護者や地域ボランティアの方が安全指導に立ってくださったり、いくつかのグループと一緒に歩いて指導して下さったりしている。

## 児童の感想

- 海の色がきれいでした。化石がいっぱいありました。5・6年生が説明をしてくれました。「大ひとの足跡」も見ました。思い出になる彦島探検学習でした。また行きたいです。（1年生）
- 一番勉強になったのは、彦島八幡宮です。なぜ、彦島八幡宮かという「およぐ石」のことを勉強できたからです。山と山がくずれて、ひくしま（彦島の由来）になったこと、石がじゃまになったのでひきあげたのに、また泳いでもどったことです。いろいろ勉強できたけど、それが一番勉強になりました。（3年生）
- 今日のふるさと探検学習で学んだことは3つあります。一つ目は、彦島には結構歴史があるということです。二つ目は、協力するということです。今日ゴールできたのは、たくさんの人のおかげだと思います。三つ目は、6年生は大変だということです。今日見て、低学年の面倒をみたりするのは大変だと思いました。来年はぼくたちの番なので、頑張りたいです。（5年生）
- 8km歩いて足がとても痛かったけど、私は班長なのでしっかり安全に気をつけることを心がけました。時々自分勝手な行動をする人がいたので注意しました。でも、説明はみんなちゃんと聞いていたので感心しました。説明は、家で練習したり何回も読み直したりして準備したので、うまく説明することができました。途中道が分からなくなったけど、みんなで協力して無事ゴールできたのでよかったです。大変だったけど、6年生として大変なことはまだまだたくさんあると思うので、これからも頑張ります。（6年生）



## 保護者・地域ボランティアの方の感想

- 今年子どもたちはとても元気でした。遅れることもなく、1年生もしっかりついてきていました。彦島も子どもたちにとっては広く感じると思います。このようなことがなければ、彦島にこんな処があるのか知らずに大人になっていくこともあるでしょう。私も彦島に永く住んでいますが、知らない場所もあります。子どもたちにとっては、ふるさとを知ることも歩くことも、とても良い経験になると思います。
- 毎年探検学習に参加させてもらっていますが、年々子どもたちがたくましくなっているように思います。こうした活動を続けていただけたらうれしく思います。これからも協力させてください。
- 6年生のリーダーは、とにかくよく声をかけて、すばらしかったです。車が多い所では「高学年が道路側」と声をかけると他の学年もすぐ動き「1列に」と言うのと、さっと行動できていたと思います。1・2年生も6年生を信頼しているのもよく伝わってきた1日でした。

狭い歩道ではついつい縁石を通ってしまう低学年や、リーダーが走っている班も見かけました。いろいろな事を調べ、みんなに伝えることや、見守り隊の人や近所の方にもきちんと挨拶もできていました。

## 成果と課題

### (1) 成果

- 児童が地域の自然や文化財・産業・地域の方々と積極的にふれあうことにより、自分の身の回りの環境や仕事に関心をもち、地域の良さに気付くことができた。
- 縦割り班での活動により、友だちのよさや協力・思いやりの大切さに気付き、集団の規律や責任を学ぶことができた。

長い距離を歩くので、高学年が下学年を気遣い、手を引いたりおんぶしたりするほほえましい姿が多く見られた。また、6年生の指示をよく聞き、班でまとまって行動しながら絆を深めたことが、児童の様子や作文から感じ取れた。5年生は、6年生の姿を自分たちの来年に重ね、自覚を深めるとともに6年生の手助けをする姿がたくさん見られた。
- 6年生は、集団の中で役に立つ喜びや自分への自信につなげることができた。

事前学習や準備、当日の班の世話をすることで、6年生のリーダーシップや計画性、思いやりなどを育成するよい機会となった。6年生は、大変だったと言いながらも、班のメンバーに頼りにされ、この活動をやりきったことに大きな喜びと自信を感じることもできた。

### (2) 課題

- 5・6年児童の統率力や説明力の個人差や班の構成メンバーによって、活動の充実度に差が出てしまう。
- 班ごとに行動し、コースが長いので、時間差が大きくなり、十分な見学時間が確保できない班が出てくる。また、帰着時刻に1時間程度の差が出てしまう。
- 21年度から3年間で3つのコースをつくり、彦島の島内ほぼ全域を網羅できるようにしてきたが、見学場所によってはなくなってしまった場所もあり、新たな見学場所の開拓が必要になってくる。